

キリストの生涯

The life of Christ

マタイの福音書
を基礎として



第5巻

受難期 II



評価版

Compendium of PASTORAL THEOLOGY (牧会学の概論)

キリストの生涯 V (マタイの福音書を基礎として)

The life of Christ (Based on the Gospel according to St. Matthew)

出版・発行 : Grace House Okinawa.

2020 年 8 月 初版

キリストの生涯はマタイの福音書に基づいて編集されています：第五巻は既存の物とは全く異なった教育課程の研究室、教会宣教部門、クリスチャンと宣教師連合の提携によって準備されました。このプロジェクトは Seminario por Extension Anglicano(SEAN), Vina del Mar, Chile, South America. と共に協力し責任を持って企画しました。

この牧師神学の概論の全 6 巻のシリーズは既存の物とは全く違った教育課程の研究室によって、牧師訓練のプログラムの基本的なユニット(単元)として制作されました。このテキストを通して、基本的な牧師のスキルを学ぶために計画された、学習のプロセスを学ぶ人たちに紹介しています。同じ題材(資料、データ)を学ぶ他の人々と同様に、個人指導の教師(tutor)を定期的な期間(段階的に)相互に良い影響を与えるように紹介されます。

実際宣教活動を経験に移すときには、この学習に対して、丁寧に敬意を示す姿勢が必要です。第五巻は、マタイの福音書の続編です。このテキストで述べられているスキル(技術)をすでにマスター(習得)したものだけが、このテキストを使うことができます。この第 5 巻のテキストは、最初のテキストのように神学的論点(問題)を広範囲に渡って熟考されていると同時に、牧師のミニストリー(宣教活動)に実際に役立つ見方をも考えていきます。

この概論の編集は、この印刷の時期に入手可能な、新改訳、新共同訳、口語訳の引用文を用いて校訂しています。

THE LIFE OF CHRIST (Based on Matthew's Gospel)

SEAN International Ministries

Copyright SEAN INTERNATIONAL

学生の皆さんへ：

この第5巻は、第4巻「受難期」の続編ですので、このコースの10週を最初に履修した学生以外は、第5巻の学びの登録(参加)はできません。

聖マタイによる福音書を基礎としたキリストの生涯のこの第2巻の「準備期」で、あなたは下記のことかわかるでしょう：

1. このテキストの25課の学習過程を通して、イエスの公的ミニストリー(宣教活動)の最初の年、つまり準備期を様々な角度で吟味し話します。
2. このテキストの巻末にある図形(地図と図表)を併用しながら学びます。

あなたがこのテキストを学ぶためには、下記の物が必要です：

1. 少なくとも1冊以上の聖書（日本語に翻訳された聖書、または英語の聖書）、このテキストは新改訳(新共同訳)を用いています。
2. ペンか鉛筆
3. 色鉛筆、または、カラーペン（赤、青、緑、黄色）

中心となるリーダーは、あなたがこのテキストの第5巻を、最後までやり遂げるために、説明し手助けをします。そしてあなたがこのコースを学んでいる最中に生じてくる、いろいろな質問に答えてくれるはずです。

目 次

ユニット A

第 1 課： エルサレムと神殿	11
第 2 課： エルサレムでの過越し祭	31

ユニット A

第 3 課： 勝利の入場：イエスは預言者、祭司、王	53
第 4 課： 枯れたいちじくの木	65
第 5 課： 御国のたとえ	81

ユニット C

第 6 課： 大切な戒め	95
第 7 課： 神殿での論争	109

ユニット D

第 8 課： イエスが律法学者とパリサイ人を非難される	127
第 9 課： 評価の技法	147
第 10 課： イエスはエルサレムを眺めて泣かれる	159

ユニット E

第 11 課： 時代の終わり	173
第 12 課： 人の子の再臨	187
第 13 課： 10 人の処女のたとえ	205

ユニット F

第 14 課： タラントのたとえ	219
第 15 課： 国々の裁き	233

ユニット G

第 1 6 課：	教会の財政	251
第 1 7 課：	主の晩餐：その始まり	269
第 1 8 課：	主の晩餐：その意味	281

ユニット H

第 1 9 課：	二階の広間での説教(ヨハネ 13 - 17 章)	297
第 2 0 課：	ゲッセマネ：神に捧げられた御心	309

ユニット I

第 2 1 課：	裁判：ユダヤとローマ	323
第 2 2 課：	死の埋葬	339

ユニット J

第 2 3 課：	キリストの死の意味：パート1	355
第 2 4 課：	キリストの死の意味：パート2	367
第 2 5 課：	四福音書の比較分析	377

付 録

付 録 1：	図 表	399
付 録 2：	テスト	407

下記の図表に記入して復習しましょう。

マタイの福音の分析	関連のある場所	聖書箇所
導 入		_____ 章
_____ 期		_____ 章
_____ 期		～ :
_____ 期		: _____ ～ 章
_____ 期		_____ ～ _____ 章
_____ 期		_____ 章

時期 _____ の外側への三回の旅			
		訪問された場所	エピソード
受 難 期	1	_____ への旅	_____ の死 _____ 人の給食 イエスが _____ を静められる。
	2	2. _____ への旅 (_____ と _____)	_____ と _____ のテーマで論争 イエス、_____ の女の娘をいやされる _____ 人の給食
	3	3. _____ への旅	_____ としるしのテーマで論争 の信仰。イエス、_____ の少年をい やされる

ガリラヤへの別れ			
受 難 期	_____ 時期		_____ の外側への三回の旅
	ヨハネの福音書		ルカ (マタイ)の福音書
	1	_____ の祭り 記念して : _____ _____	最初の旅
	2	_____ の祭り 記念して : _____ _____	第 2 番目の旅 (マタイ = 1 つのエピソード)
		予期せぬ _____ へ の旅	_____ への予期せぬ旅
	3	_____ の祭り 記念して : _____ _____	第 3 回目の旅 (マタイ = 6 つのエピソード)

ユニット(単元) A

ゴール(目標) :

このユニットを終了すると、あなたは次のことができるようになります :

1. アブラハムの生涯で、後にエルサレムの都となる場所に関する、二つのエピソードを示しましょう。
そして、これらのエピソードがキリストの死をどのように指し示しているかの話し合いに参加しましょう。
2. アブラハムの時代から現代までの神殿の歴史の 6 つの重要な時期を示しましょう。そして、それらが起こった年代と場所が一致するような出来事を見つけましょう。
3. 幕屋の図表を示し、その 3 つの区分を書きましょう。各々の場所に設置されている調度品を書きましょう。あなたのグループ・ミーティングで、図表を用いて、信者の救いの 3 つのパートの話し合いの準備をしましょう。
4. 最初、第 2 番目、第 3 番目の神殿の見取り図を比較しましょう。
5. この聖なる週のイエスの活動のリストを示しましょう。マタイとマルコの記事を用いながら、年代順に、それらが起こった日と場所を見分けましょう。
6. エルサレムの地図の場所を見つけましょう : 3 つの宮殿、神殿、アントニヤの要塞、オリーブ山、カルバリの丘、二階の広間(最後の晩餐の家)、ゲツセマネ、ベタニヤ、ゲテパゲ、ヒノムの谷、キデロンの谷、この地図を用いて、聖なる週の期間のイエスの活動を示しましょう。

宣教活動のスキル

教え

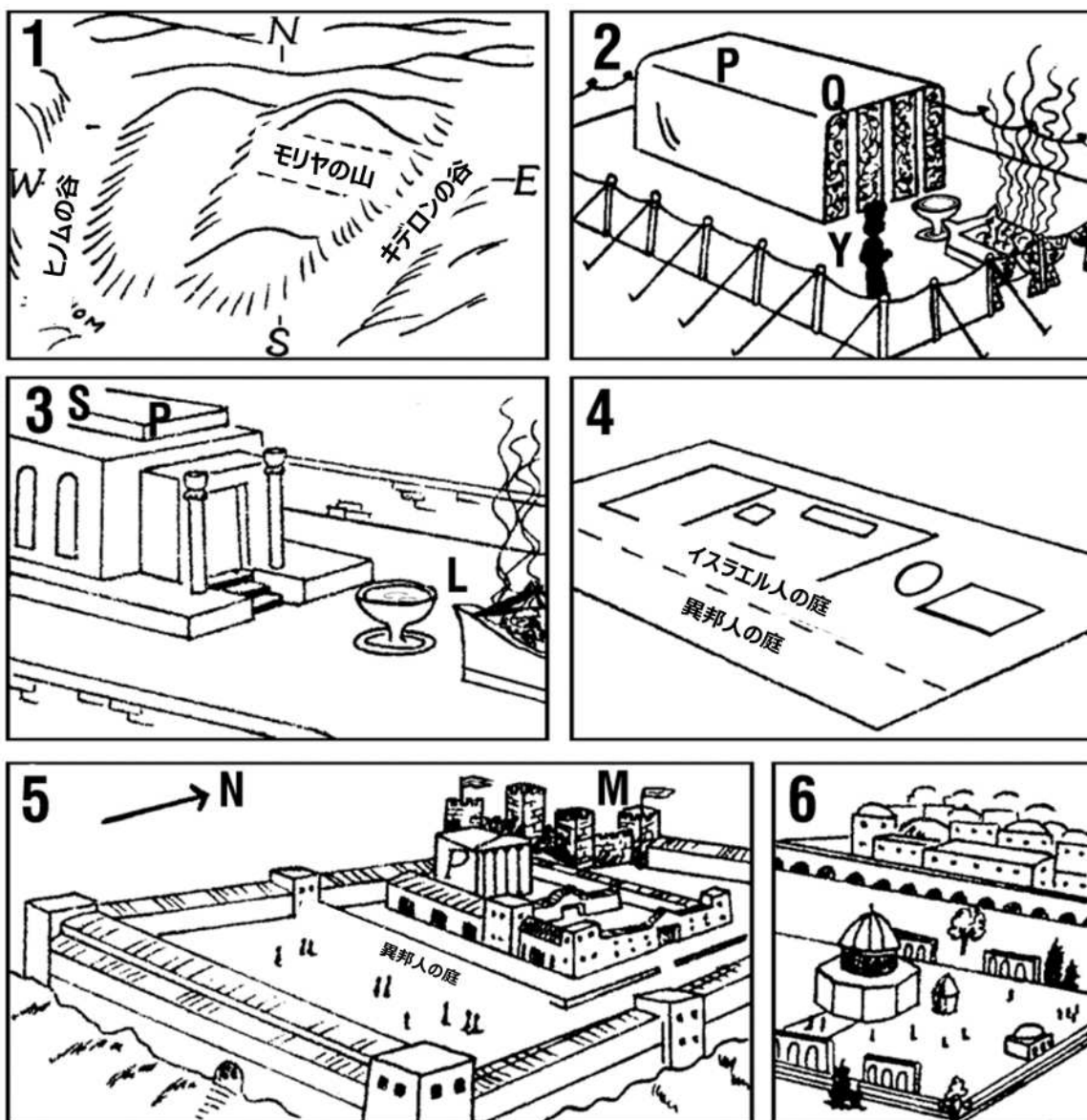
聖書の学び

第1課 (LESSON 1)

エルサレムと神殿 (Jerusalem and the Temple)

キリストの生涯の私たちの学びのシリーズの第5巻へようこそ！このテキストで私たちはイエスの生涯の最後の週を学んでいきます。それは、もちろん、受難期のパートです。

なぜなら、この週のほとんどの出来事は、エルサレムの都で起ったからです。私たちはエルサレムの歴史と神殿を調べて行きましょう。



101.1 エルサレムの都の歴史を理解するために、私たちは旧約聖書を振り返って見る必要があります。

下記の旧約聖書に登場する人々や歴史的事実はおおよそ何年ぐらいですか。

- a. アブラハム _____
- b. ダビデとソロモン _____
- c. バビロンへの国外追放 _____

101.2 エルサレムの都は、アブラハムの生涯で初期の時代の出来事で述べられています。しかしながら、
当時は、その同じ都市はエルサレムという名前では呼ばれてはいませんでした。

エルサレムの都が聖書で最初に述べられている、その時代はいつ頃でしたか。

1.アブラハムの時代のエルサレム

101.3 後の時代にエルサレムの都となるこの場所で、アブラハムが経験しなければならなかった、
二つのエピソードがありました。

創世記 14 : 18 – 19 にある最初のエピソードを読みましょう。

- a. このエピソードの中で、アブラハムは _____ の王として、重要な地位の
_____ という名の人に会うために、戦いから戻って来ました。
これがエルサレムの都の古い地名です。

- b. この王はアブラハムに二つの物を与えました。それはイエスが最後の晩餐のときに、
シンボル(象徴)として用いられた物でした。約 2,000 年後に、最後の晩餐は、
同じ場所であるエルサレムでありました。これらの二つのシンボル(象徴)とは
_____ と _____ でした。

さて、創世記 22 : 1 – 2 と 10 – 13 の二番目のエピソードを読みましょう。

- c. 後に、神はアブラハムが自分の唯一の息子 _____ を進んで捧げられるか
どうかを見るために、試練を与えられました。まさに、ナイフを振りかざしたその最後の
瞬間に、神はアブラハムの息子の代わりに、いけにえとなるものを与えられました。
神が備えられた代わりの動物は _____ でした。

- d. この出来事は _____ の地で起こりました。

- e. II 歴代誌 3 : 1 (アブラハムの約 1,000 年後)、私たちはソロモンが建立した神殿
とその物語を見ることができます。ソロモンの神殿は、アブラハムがイサクを捧げた
_____ の都にある、同じ _____ の山に建てられました。

- f. アブラハムの時代のモリヤの山はエルサレムの古代の都の場所の近くでした。

2,000 年後、神はご自身の御子イエス・キリストを、世の罪を取り除くための完全
なる過越の _____ として捧げられました。

解 答

101.1 a. 2,000 B.C. b. 1,000 B.C. c. 600 B.C. 101.2 約 2,000 B.C.

101.3 a. サレム、メルキゼデク b. パン、ぶどう酒 c. イサク、雄羊(子羊)

d. モリヤ e. モリヤ、エルサレム f. 子羊

101.4 これらのエピソードを調べましょう。そしてそれらを比較しましょう。

- a. メルキゼデクはアブラハムに、イエスが最後の晩餐のとき二つのシンボル(象徴)として用いたものを与えました。それらは _____ と _____ でした。
- b. 神はアブラハムの息子イサクの代わりとなるいけにえの動物を準備されました。それは過越の祭のシンボル(象徴)として用いられました。それは _____ でした。
- c. これらのエピソードは両方とも、同じ場所の近くで起こりました。それは _____ の都の古代の場所でした。

練習：あなたのテキストの巻末の付録 1 に「エルサレムと神殿」と書かれている図表を見つけましょう。

「建立」と記されている欄の下に「モリヤの山」の側の欄に下記の事実を書きましょう。

アブラハム 2,000 B.C.

101.5 さて、この学課の表紙の絵に戻りましょう。最初の絵 1 は、アブラハムの時代のエルサレムの都の場所を示しています。

- a. 絵の中心近くにあるのは何という山ですか。 _____
- b. この山の上に建てられた都の名前は何ですか。 _____

101.6 新約時代のエルサレムはいつかこの二つの谷の山上に建てられることになっていました。

二つの谷は山の南端で合流しているので、大きな英文字「U」のかたちとなります。

下記の質問に答える前に、再びこの学課の表紙の絵のタイトルを見ましょう。

そして山と二つの谷の地形に注意しましょう。

- a. エルサレムが建てられているオリーブ山から東へと上ってくる山に分かれている、谷の名前は何ですか。 _____
- b. 下記にある二つの都の東か西のどちら側ですか。
 - 1. ヒノムの谷 _____
 - 2. キデロンの谷 _____

解 答

101.4 a. パン、ぶどう酒 b. 子羊 c. エルサレム

101.5 a. モリヤの山 b. エルサレム

101.6 a. キデロンの谷 b. 1. 西 2. 東

101.7 二つの谷のうちどちらですか。

- a.エルサレムの西側にあるのは _____
- b.エルサレムの東側にあるのは _____

101.8 イエスの死よりも約 2,000 前に、イエス・キリストの死を現わしている二つのシンボル(象徴)が、アブラハムの時代にエルサレムの古代の都にあった場所を示しています。

- a.メルキゼデクはアブラハムに _____ と _____ のシンボル(象徴)を与えました。
- b.神はアブラハムの息子 _____ の代わりに犠牲として、 _____ を与えられました。
- c.これらの出来事は共に後の _____ の都で起こりました。

2.移動式神殿 : 幕屋

101.9 アブラハムの子孫はヨセフの時代にエジプトへ行きました。彼らは約 400 年の間そこに住んでいました。そして最終的にエジプト人に奴隷にされました。最初の過越の夜に、イスラエル人たちはエジプトでの奴隷状態から自由になりました。しかし、その後、40 年間、イスラエルの 12 部族は最終的に神が約束された土地に入るまでに荒野を放浪しました。

- a.これらの 40 年間、イスラエルを導いた人は誰でしたか。 _____
- b.それは約何年頃でしたか。 _____

101.10 イスラエルの人たちが荒野で放浪していた間、人々は天幕に住んでいたため神はモーセに、幕屋と呼ばれる移動式の神殿を建てるように語られました。幕屋はちょうど人間が住む天幕(テント)のようで、ただ最も大きな _____ であるにすぎませんでした。

練習：付録 1 の図表に再び戻りましょう。「移動式神殿 : 幕屋」の言葉の側の空欄に「建立」と分類された欄の下に下記の言葉を書きましょう。

モーセ 1,400 B.C.

解 答

101.7 a.ヒノムの谷 b.キデロンの谷

101.8 a.パンとぶどう酒 b.イサク、子羊 c.エルサレム

101.9 a.モーセ b.1,400 B.C.

101.10 天幕

101.11 a. ユダヤ人たちが荒野で 40 年間、持ち運んでいた移動式神殿は何という名でしたか。

b. 神は誰に神殿を建てるように命令されましたか。

c. この神殿が建てられたのは約何年前でしたか。

101.12 幕屋は契約の箱を設置するために建てられました。契約の箱は金でおおわれた小さな蓋のついた木の箱でした。それは神の民の間で、神のご臨在の象徴でした。

イスラエルの人々の間で、目に見える神のご臨在の象徴が

で、それは幕屋にありました。

101.13 幕屋そのものは長方形のような形をした大きな天幕(テント)でした。幕屋は、上質の亜麻布によって造られた幕(カーテン)で仕切られていました。この幕は「聖所」と「至聖所」とに分けられていました。柱と幕で造られた壁は、幕屋そのものの外側の周囲を取り囲んでいました。

このようにして庭が造られていました。

この学課の表紙の絵 2 を見ましょう。それは幕屋がどのようなものかを描いています。

幕屋の三つの部分とは何ですか。

a. _____

b. _____

c. _____

101.14 幕屋のもう一つの絵は次の頁に描かれています。下記の質問に答える前に、それを注意深く学びましょう。そしてその絵を見ながら下記の質問に答えましょう。

a. 至聖所は一つの調度品だけがあります。それは契約の箱です。神は、ここに下られ
そして、そこに住まわれるために栄光が与えられました。

図の中で至聖所を示す英文字は何ですか。 英文字 _____

b. 聖所には三つの調度品があります。聖所を示している英文字はどれですか。

英文字 _____

c. 庭には二つの調度品があります。幕屋の庭を示している英文字は何ですか。

英文字 _____

解 答

101.11 a. 幕屋 b. モーセ c. 1,400 B.C.

101.12 契約の箱

101.13 a. 至聖所 b. 聖所 c. 庭

101.14 a. A. b. B. c. C.